

大学院学生各位
To All Graduate Students

令和6年度
基盤医学特論 開講通知
Information on Special Seminar Tokuron 2024

題目：血中物質より日本人の糸球体濾過量を推算する

Title : Development of equation for estimated GFR from serum creatinine and/or cystatin C in Japanese

言語 (Language) : 日本語 (Japanese)

講師： 今井 圓裕 先生

(中山寺いまいクリニック・院長、
藤田医科大学腎臓内科・客員教授)



Teaching Staff : Enyu Imai, M.D.

概要：現在の臨床の場では、腎機能をGFRで語ることはルーチンとなった。健診においてもGFR60未満であることが、腎機能の低下を意味し、そのために専門医を受診することが推奨されている。このGFR推算式の開発と普及には名古屋大学の先達の果たした役割は極めて大きい。松尾清一東海大学機構長、安田宜成岐阜大学教授、堀尾 勝大阪大学元准教授および小生が中心となって、全国71施設の協力を得て、わずか1年で763名のイヌリン・クリアランスのデータを集積し、日本人の血清クレアチニン値によるGFR推算式を開発したのである。さらに、2010年に測定法の標準化されたシスタチンCを用いてシスタチンCによる推算式を開発した。血清クレアチニン値によるGFR推算式と血清シスタチンC値によるGFR推算式の特徴をあらためて解説し、臨床上的の使用に関する注意点を指摘する。GFR slopeについても触れたい。

日時：令和7年1月23日(木) 18:30~20:00

Time: 18:30~20:00, January 23(Thu), 2025

場所：基礎研究棟4階 第3講義室

Room: Lecture Room 3, 4th floor of Basic Medical Research Building

どなたでもご参加いただけます。事前連絡は不要です。No registration required.

* 関係講座・部門等の連絡担当者:

病態内科学講座 腎臓内科 丸山 彰一 Tel:052-744-2192 (内線2192)

Contact: Department of Nephrology (ext. 2192)